

9月17日（木曜日）

第3日目

平成21年 9月17日（木曜日）

議事日程第3号

平成21年 9月17日（木曜日）

開 議 午後 1 時

第 1 委員長報告

- (1) 建設水道常任委員会
- (2) 教育産業常任委員会
- (3) 厚生常任委員会
- (4) 総務財政常任委員会

第 2 報告事件の審議

質 疑
討 論
採 決

第 3 決算等の上程（報第14号・同第15号、認定第 1 号～同第23号、議案第132号）

説 明
質 疑

第 4 決算特別委員会の設置と委員の選任について

第 5 意見書案の上程

説 明
質 疑
討 論
採 決

第 6 閉会中審査事件の付託

閉 会

本日の会議に付した事件

日程第 1 委員長報告

日程第 2 報告事件の審議

1. 議案第108号 地方自治法第96条第 2 項の規定による議会の議決すべき事件を定める
条例案
2. 議案第109号 大館市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を
改正する条例案

3. 議案第110号 大館市国民健康保険条例の一部を改正する条例案
4. 議案第111号 大館総合技能センターに関する条例の一部を改正する条例案
5. 議案第112号 大館市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例案
6. 議案第113号 大館市立幼稚園条例を廃止する条例案
7. 議案第114号 財産の取得について（大館市健康管理システム一式）
8. 議案第115号 旧慣使用権の廃止について（沼館字飽土地内外）
9. 議案第116号 旧慣使用権の廃止について（根下戸町地内）
10. 議案第117号 大館市へき地保育所の指定管理者の指定について
11. 議案第118号 市道路線の廃止について（櫃崎板沢線外1路線）
12. 議案第119号 市道路線の認定について（櫃崎板沢線外2路線）
13. 議案第120号 平成21年度大館市一般会計補正予算（第4号）案
14. 議案第121号 平成21年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案
15. 議案第122号 平成21年度大館市介護保険特別会計補正予算（第2号）案
16. 議案第123号 平成21年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）案
17. 議案第124号 平成21年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）案
18. 議案第125号 平成21年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第1号）案
19. 議案第126号 平成21年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第2号）案
20. 議案第127号 平成21年度大館市財産区特別会計補正予算（第2号）案
21. 議案第128号 平成21年度大館市水道事業会計補正予算（第1号）案
22. 議案第129号 平成21年度大館市工業用水道事業会計補正予算（第1号）案
23. 議案第130号 平成21年度大館市下水道事業会計補正予算（第1号）案
24. 議案第131号 平成21年度大館市病院事業会計補正予算（第1号）案

日程第3 決算等の上程

1. 報 第14号 平成20年度大館市病院事業会計継続費精算報告書
2. 報 第15号 平成20年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
3. 認定第1号 平成20年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について
4. 認定第2号 平成20年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
5. 認定第3号 平成20年度大館市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
6. 認定第4号 平成20年度大館市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
7. 認定第5号 平成20年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
8. 認定第6号 平成20年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

9. 認定第 7 号 平成20年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 10. 認定第 8 号 平成20年度大館市小規模水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 11. 認定第 9 号 平成20年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定について
 12. 認定第 10 号 平成20年度大館市田代診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 13. 認定第 11 号 平成20年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について
 14. 認定第 12 号 平成20年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 15. 認定第 13 号 平成20年度大館市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 16. 認定第 14 号 平成20年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について
 17. 認定第 15 号 平成20年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について
 18. 認定第 16 号 平成20年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 19. 認定第 17 号 平成20年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
 20. 認定第 18 号 平成20年度大館市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 21. 認定第 19 号 平成20年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
 22. 認定第 20 号 平成20年度大館市水道事業会計決算の認定について
 23. 認定第 21 号 平成20年度大館市工業用水道事業会計決算の認定について
 24. 認定第 22 号 平成20年度大館市下水道事業会計決算の認定について
 25. 認定第 23 号 平成20年度大館市病院事業会計決算の認定について
 26. 議案第132号 平成20年度大館市病院事業欠損金の資本剰余金による処理について
- 日程第 4 決算特別委員会の設置と委員の選任について
- 日程第 5 意見書案の上程
- ・ 意見書案第 3 号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書の提出について
- 日程第 6 閉会中審査事件の付託

出席議員（27名）

1 番 小 棚 木 政 之 君	2 番 武 田 晋 君
3 番 佐 藤 照 雄 君	4 番 小 畑 淳 君

5番	佐藤一秀君	6番	中村弘美君
7番	畠沢一郎君	8番	伊藤毅君
9番	藤原明君	11番	佐藤久勝君
12番	仲沢誠也君	14番	石田雅男君
15番	虻川久崇君	16番	藤原美佐保君
17番	笹島愛子君	18番	明石宏康君
19番	吉原正君	20番	佐々木公司君
22番	安部貞榮君	23番	八木橋雅孝君
24番	田中耕太郎君	25番	田畑稔君
26番	富樫安民君	27番	相馬エミ子君
28番	高橋松治君	29番	奥村隆俊君
30番	斉藤則幸君		

欠席議員（1名）

10番 千葉倉男君

欠員（2名）

説明のため出席した者

市	長	小畑元君
副市	長	長岐利堅君
副市	長	吉田光明君
総務部	長	齋藤誠君
総務課	長	阿部徹君
総務課長補佐		本多恒博君
財政課	長	芳賀利彦君
市民部	長	花田鉄男君
産業部	長	木村勝広君
建設部	長	近江屋和男君
比内総合支所	長	佐藤孝昭君
田代総合支所	長	吉田充君
会計管理者		金賢隆君
病院事業管理者		佐々木睦男君
市立総合病院事務局長		明石和夫君

消	防	長	菅	原	博	昭	君
教	育	長	仲	澤	銳	藏	君
教	育	次	大	友	隆	彦	君
選挙管理委員会事務局長			田	中	裕	幸	君
農業委員会事務局長			奈	良	明	彦	君
監	査	委	員	浅	野	允	君
監	査	委	員	蒔	苗	誠	君
監	査	委	員	中	村	弘	美
監査委員事務局長			松	江	正	和	君

事務局職員出席者

事	務	局	長	渡	部	清	美	君
次			長	石	戸	谷	清	美
係			長	小	玉		均	君
主			査	若	松	健	寿	君
主			任	金		一	智	君
主			任	佐	々	木	仁	君

午後 1 時00分 開 議

○議長（石田雅男君） 出席議員は定足数に達しております。

よって、これより本日の会議を開きます。

本日の議事は、日程第 3 号をもって進めます。

日程第 1 委員長報告

○議長（石田雅男君） 日程第 1、委員長報告を行います。

付託事件について、各委員会の審査並びに調査の経過と結果の報告を求めます。

最初に、建設水道常任委員長の報告を求めます。

〔建設水道常任委員長 田中耕太郎君 登壇〕

○24番（建設水道常任委員長 田中耕太郎君） 建設水道常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本定例会において、本委員会に付託されました事件は、条例案 1 件、単行案 2 件、予算案 7 件の計 10 件であります。これらの事件について、去る 9 月 9 日、14 日の 2 日間にわたり、現地調査を含めて審査いたしました結果、次のとおり決定いたしましたので、以下、順を追って御報告申し上げます。

最初に、条例案についてであります。議案第 112 号につきましては、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

次に、単行案についてであります。議案第 118 号及び同第 119 号の以上 2 件につきましては、主要地方道比内田代線改良工事に伴い、市道路線の起終点に変更が生じたため市道路線の廃止・認定をするものであり、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

続いて、予算案についてであります。まず、議案第 120 号のうち本委員会に付託されました部分についてであります。その主な内容は、除雪経費や市道 23 路線の舗装・補修を実施する地域連携推進事業費の計上などであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。また、議案第 123 号、同第 124 号、同第 126 号、及び同第 128 号から同第 130 号までの以上 6 件につきましても、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上が、建設水道常任委員会に付託されました事件についての報告であります。よろしく御審議の上、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。（降壇）

○議長（石田雅男君） 次に、教育産業常任委員長の報告を求めます。

〔教育産業常任委員長 藤原美佐保君 登壇〕

○16番（教育産業常任委員長 藤原美佐保君） 教育産業常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本定例会において、本委員会に付託されました事件は、条例案2件、予算案2件の計4件であります。これらの事件について、去る9月9日、14日の2日間にわたり、審査いたしました結果、次のとおり決定いたしましたので、以下、順を追って御報告申し上げます。

最初に、条例案についてであります。議案第111号及び同第113号の以上2件につきましては、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

次に、予算案についてであります。まず、議案第120号のうち本委員会に付託されました部分についてであります。その主な内容は、緊急雇用対策事業費関連予算の追加や桂城小学校・田代中学校校舎の耐震補強事業費関連予算の計上などであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。また、議案第125号につきましても、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

最後に、閉会中の継続審査を付託されておりました請願3件、陳情4件についてであります。請願第16号及び同第18号の以上2件、並びに陳情4件につきましてもいずれも再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。なお、請願第17号 農地法の改正に反対する意見書の提出要請についてにつきましては、提出者から取り下げたい旨の申し出があり、これを了承した次第であります。

以上が、教育産業常任委員会に付託されました事件についての報告であります。よろしく御審議の上、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長（石田雅男君） 次に、厚生常任委員長の報告を求めます。

〔厚生常任委員長 藤原 明君 登壇〕

○9番（厚生常任委員長 藤原 明君） 厚生常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本定例会において、本委員会に付託されました事件は、条例案1件、単行案2件、予算案4件の計7件であります。これらの事件について、去る9月9日、10日、15日の3日間にわたり、現地調査を含めて審査いたしました結果、次のとおり決定いたしましたので、以下、順を追って御報告申し上げます。

最初に、条例案についてであります。議案第110号につきましては、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

次に、単行案についてであります。議案第114号及び同第117号の以上2件につきましては、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

続いて、予算案についてであります。まず、議案第120号のうち、本委員会に付託されました部分についてであります。その主な内容は、子育て応援特別手当交付金の計上や女性特有のがん検診推進事業にかかわる検査委託料の計上などであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。また、議案第121号、同第122号及び同第131号の以上3件につきま

しても、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

最後に、閉会中の継続審査を付託されておりました請願1件、陳情10件についてであります。陳情第39号につきましては採択すべきものと決定し、残る請願1件、陳情9件につきましてはいずれも再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

なお、採択すべきものとして決定いたしました陳情第39号に関連いたしまして「保険でよい歯科医療の実現を求める意見書(案)」を本委員会所属議員全員の発議により提出しておりますので、後ほど議題となりました際にはよろしくお願い申し上げます。

以上が、厚生常任委員会に付託されました事件についての報告であります。よろしく御審議の上、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長(石田雅男君) 次に、総務財政常任委員長の報告を求めます。

〔総務財政常任委員長 小畑 淳君 登壇〕

○4番(総務財政常任委員長 小畑 淳君) 総務財政常任委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

本定例会において、本委員会に付託されました事件は、条例案2件、単行案2件、予算案2件の計6件であります。これらの事件について、去る9月9日、10日、15日の3日間にわたり、現地調査を含めて審査いたしました結果、次のとおり決定いたしましたので、以下、順を追って御報告申し上げます。

最初に、条例案についてであります。議案第108号は、定住自立圏形成方針について議会の議決すべき事件とするものであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。また、同第109号につきましても、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

次に、単行案についてであります。議案第115号及び同第116号の以上2件につきましては、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

続きまして、予算案についてであります。まず、議案第120号のうち、本委員会に付託されました部分についてであります。その主な内容は、歳入では、7月に発生した豪雨災害の復旧に係る国庫負担金及び市債の計上や、学校耐震対策事業に係る国庫補助金及び市債の追加など、歳出では、緊急雇用創出臨時対策基金事業に係る臨時職員人件費の追加などであり、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。また、議案第127号につきましても、原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

最後に、閉会中の継続審査を付託されておりました陳情第34号につきましては、再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上が、総務財政常任委員会に付託されました事件についての報告であります。よろしく御審議の上、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長（石田雅男君） 以上で、各委員長の報告を終わります。

日程第2 報告事件の審議

○議長（石田雅男君） 日程第2、報告事件の審議を行います。

審議は、お手元に配付してあります審議順序表により、順次議題といたします。

○議長（石田雅男君） 最初に、議案108号から同第113号までの、以上6件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上6件を一括して採決いたします。

本6件に対する委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

本6件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、以上6件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（石田雅男君） 次に、議案第114号から同第119号までの、以上6件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上6件を一括して採決いたします。

本6件に対する委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

本6件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、以上6件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（石田雅男君） 次に、議案第120号から同第131号までの、以上12件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上12件を一括して採決いたします。

本12件に対する委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

本12件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、以上12件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（石田雅男君） 次に、陳情第39号を議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、採択であります。

本件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は委員長の報告のとおり決しました。

○議長（石田雅男君） 以上で、報告事件の審議は全部終了いたしました。

日程第3 決算等の上程

○議長（石田雅男君） 日程第3、決算等の上程を行います。

報第14号、同第15号、認定第1号から同第23号まで、及び議案第132号の、以上26件を一括上程いたします。

提出者の説明を求めます。

〔市長 小畑 元君 登壇〕

○市長（小畑 元君） 提案説明に先立ちまして、一言発言をお許しいただきたいと思っております。昨日夕方、本市の初代市長であります佐藤敬治氏が御逝去されました。佐藤敬治氏には、昭和26年4月から42年4月までの4期16年にわたり大館市長として、その後は衆議院議員として昭和47年12月の初当選以来6期の長きにわたり、大館市の発展、国政の発展に多大なる御尽力をいただきました。この場をお借りしまして、皆様に御報告申し上げますとともに、市民を代表して、長年の御功績に対し心から感謝の意をあらわし、謹んで御冥福をお祈り申し上げる次第であります。

それでは、提出いたしました決算の認定案件等につきまして、内容を御説明申し上げます。

報第14号は、平成20年度大館市病院事業会計継続費精算報告書であります。

これは、総合病院増改築事業を平成14年度から平成20年度までの7カ年の継続事業として進めてまいりましたが、事業が完了しましたので、御報告申し上げます。

報第15号は、平成20年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてであります。

健全化判断比率につきましては、いずれも標準財政規模等に対する比率であり、本市では、このうち普通会計の収支における実質赤字比率及びすべての会計を合算した収支における連結実質赤字比率の早期健全化基準値はそれぞれ12.39%及び17.39%であります。どちらの収支も黒字決算であり赤字比率はあらわれておりません。また、普通会計の公債費や各企業会計への起債償還分の繰出金などの指数である実質公債費比率では、早期健全化基準値25%に対し、本市では17.7%で基準値以内となっており、地方債残高や債務負担行為に基づく支出予定などの指数である将来負担比率では、早期健全化基準値350%に対し、本市では186.9%で、これも基準値以内となっております。次に、資金不足比率につきましては、対象公営企業会計ごとに比率を算定することとなっており、対象8会計のうち病院事業会計については資金不足が発生し比率は5.8%となったものの経営健全化基準値である20%未満となっており、他の会計については、いずれも資金不足はなく比率はあらわれておりません。なお、これらの比率につきましては、国・県が9月末に暫定値を公表し、確定値についても11月末に公表する予定としており、本市においては10月に市の広報及びホームページにより市民の皆様に公表する予定としております。

続きまして、**認定第1号から認定第19号まで**について、内容を御説明申し上げます。

これは、平成20年度大館市一般会計及び18件の特別会計の決算の認定案件であります。これ

らの会計の決算総額は、歳入が514億6,426万9,358円、歳出が498億5,554万6,382円で、歳入歳出差引額は16億872万2,976円となっております。また、この決算総額を平成19年度の総額と比較しますと、後期高齢者医療制度への移行で老人保健特別会計が72億円ほど減となったことなどから、歳入では72億7,463万6,431円、率で12.4%の減、また、歳出でも76億3,490万8,327円、率で13.3%の減となり、歳入歳出差引額では3億6,027万1,896円の増となっております。以下、会計別に申し上げますと、一般会計では、歳入総額が313億9,088万9,158円、歳出総額が304億2,209万405円で、歳入歳出差引額は9億6,879万8,753円となっております。このうち、定額給付金給付事業ほか25件の繰越明許費に係る平成21年度への繰越一般財源が3,052万1,143円でありますので、これを差し引いた9億3,827万7,610円が実質収支額となっております。歳入決算額の主な内容について申し上げますと、市税の収入額は83億4,860万2,121円で、歳入総額の26.6%を占めており、前年度比では、市民税法人分の減などにより、額で3億7,746万8,607円、率で4.3%の減となっております。また、地方交付税の収入額は113億2,459万円で、歳入総額の36.1%を占め、前年度比では、新たに地方再生対策費分が算入されたことなどにより、額で4億2,687万1,000円、率では3.9%の増となっております。次に、歳出決算額の主な内容では、人件費や物件費などの消費的経費は195億50万8,000円で、歳出総額の64.1%を占めており、内訳では、人件費が減となっているものの、補助費等の増などにより、額で1億4,210万6,000円、率では0.7%の増となっております。一方、投資的経費は33億5,005万7,000円となり、構成比は11.0%で、前年度比では、額で3億67万8,000円、率で8.2%の減となっております。これは北地区学校給食センター建設事業の終了などが要因となっております。

各特別会計の歳入歳出差引額について申し上げますと、国民健康保険特別会計では、3億9,605万3,571円の黒字決算となっております。昨年度の黒字額に比べて1億4,109万8,509円の増となっております。平成20年度から始まりました後期高齢者医療特別会計では、653万8,637円の黒字決算となっております。このほか、各特別会計の黒字額を申し上げますと、老人保健特別会計で2,261万8,428円、介護保険特別会計で1億6,174万9,216円、介護サービス事業特別会計で3,112円、戸別浄化槽整備事業特別会計では43万3,346円、小規模水道事業特別会計で18万5,022円、また、休日夜間急患センター特別会計は581万6,682円、田代診療所事業特別会計は520万5,280円、公設総合地方卸売市場特別会計では127万8,164円、農業集落排水事業特別会計は218万9,768円の黒字決算となっております。次に、公営駐車場事業特別会計は46万8,000円、温泉開発特別会計は613万1,295円、奨学資金特別会計は271万8,898円、都市計画事業特別会計では25万8,160円、土地取得特別会計は616円、宅地造成事業特別会計は1万3,793円の、それぞれ黒字決算となっております。また、財産区特別会計につきましても、7財産区合わせて2,826万2,235円の黒字決算となっております。以上が、平成20年度大館市一般会計及び各特別会計の決算状況であります。

次に、認定第20号から認定第23号までの企業会計決算の認定案件について、内容を御説明申

し上げます。

認定第20号は、平成20年度大館市水道事業会計決算の認定についてであります。

決算の概要について、上水道事業と簡易水道事業の合計で御説明申し上げます。初めに、収益的収入及び支出についてであります。収入総額は13億4,885万4,909円で、前年度と比較して3,249万6,853円の減となっております。内容は、営業収益が12億8,548万1,663円、また、営業外収益は6,337万2,607円であります。次に支出であります。費用総額は12億5,921万2,766円で、前年度と比較して4,663万6,318円の減となっております。このうち、営業費用が10億2,297万9,088円、また、営業外費用は2億3,601万71円あります。この結果、税引き後で7,543万8,533円の単年度純利益を計上しております。次に、資本的収入及び支出についてであります。収入総額8億5,115万32円に対し、支出総額は12億2,146万6,312円となり、資本的収支における不足額3億7,031万6,280円につきましては、過年度損益勘定留保資金等で補てんしております。以上が、水道事業会計決算の概要であります。

認定第21号は、平成20年度大館市工業用水道事業会計決算の認定についてであります。

初めに、収益的収入及び支出についてであります。収入総額は4,485万7,337円で、前年度と比較して130万2,233円の減となっております。内容は、営業収益が3,359万625円、また、営業外収益は1,126万6,712円あります。次に支出であります。費用総額は4,255万6,136円で、前年度と比較して89万8,132円の増となっております。このうち、営業費用が3,289万132円、また、営業外費用は966万6,004円あります。この結果、税引き後で222万415円の単年度純利益を計上しております。次に、資本的収入及び支出についてであります。収入はなく、支出総額は2,318万669円で、この額が資本的収支における不足額となります。これを過年度損益勘定留保資金等で補てんしております。以上が、工業用水道事業会計決算の概要であります。

認定第22号は、平成20年度大館市下水道事業会計決算の認定についてであります。

決算の概要について、公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業の合計で御説明申し上げます。初めに、収益的収入及び支出についてであります。収入総額は11億5,672万6,775円で、前年度と比較して3,191万8,460円の減となっております。内容は、営業収益が7億7,495万4,586円、また、営業外収益は3億8,177万2,189円あります。次に支出であります。費用総額は13億3,372万1,577円で、前年度と比較して306万877円の減となっております。このうち、営業費用が8億9,152万7,318円、また、営業外費用は4億4,094万6,787円あります。この結果、税引き後で2億404万6,505円の単年度純損失を計上しております。次に、資本的収入及び支出についてであります。収入総額16億163万1,370円に対し、支出総額は20億5,118万9,402円となり、資本的収支における不足額4億4,955万8,032円につきましては、当年度損益勘定留保資金等で補てんしております。以上が、下水道事業会計決算の概要であります。

認定第23号は、平成20年度大館市病院事業会計決算の認定についてであります。

初めに、総合病院と扇田病院を合わせた病院事業全体の収益的収入及び支出についてであり

ますが、収益総額88億2,174万839円に対し、費用総額は100億8,694万5,641円となり、税引き後で、総合病院が11億8,711万2,302円、扇田病院が8,234万8,324円、合わせて12億6,946万626円の単年度純損失を計上しております。純損失を計上した主な理由としましては、収益では、総合病院の高層棟での通年診療及び扇田病院の医師増員による入院患者数の増加等により増収となったものの、費用において、医師・看護師の確保に伴う人件費、設備保守管理費、旧本館棟取り壊し費用及び減価償却費が増加したことなどが挙げられます。次に資本的収入及び支出であります。収入総額28億2,575万7,101円に対し、支出総額は31億8,534万5,490円となり、資本的収支における不足額は、総合病院で3億1,155万9,125円、扇田病院で4,802万9,264円、合わせて3億5,958万8,389円となります。これを一時借入金等で措置しております。以上が病院事業会計決算の概要であります。病院事業につきましては、大学病院との連携強化や特色ある臨床研修プログラムの策定などにより、引き続き医師確保に全力で取り組むとともに、各種施設基準の取得や病床利用率の向上による収益の増加、徹底したコスト削減などにより経営基盤の強化を図り、地域の中核病院として医療の一層の充実に努めてまいりますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

議案第132号は、平成20年度大館市病院事業欠損金の資本剰余金による処理についてであります。

これは、平成20年度末における病院事業の累積欠損金を資本剰余金をもって解消することについて、地方公営企業法施行令の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

以上であります。よろしく御審議の上、御認定賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長(石田雅男君) これより、ただいま上程・説明ありました決算等に対する質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(石田雅男君) なしと認め、質疑を終結いたします。

日程第4 特別委員会の設置と委員の選任について

○議長(石田雅男君) 日程第4、決算特別委員会の設置と委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

認定第1号から同第19号までの以上19件につきましては、委員13名をもって構成する一般特別会計決算特別委員会を、認定第20号から同第23号まで、及び議案第132号の以上5件につきましては、委員12名をもって構成する企業会計決算特別委員会をそれぞれ設置し、これに閉会中の継続審査を付託したいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、認定第1号から同第19号までの以上19件につきましては、委員13名をもって構成する一般特別会計決算特別委員会を、認定第20号から同第23号まで、及び議案第132号の以上5件は、委員12名をもって構成する企業会計決算特別委員会をそれぞれ設置し、これに閉会中の継続審査を付託することに決しました。

次に、ただいま設置されました一般特別会計決算特別委員会並びに、企業会計決算特別委員会の、それぞれの委員の選任につきましては、委員会条例第8条第1項の規定により、お手元に配付してあります名簿のとおり、議長において指名いたします。

平成20年度一般・特別会計決算特別委員会委員選任名簿

武田 晋 君 (平成会)	佐藤 照雄 君 (平成会)
小畑 淳 君 (平成会)	伊藤 毅 君 (平成会)
佐藤 久勝 君 (平成会)	藤原 美佐保 君 (平成会)
笹島 愛子 君 (日本共産党)	吉原 正 君 (いぶき21)
佐々木 公 司 君 (いぶき21)	安部 貞 榮 君 (いぶき21)
富樫 安 民 君 (市民クラブ)	高橋 松 治 君 (市民クラブ)
斉藤 則 幸 君 (公明党)	以上13名

平成20年度企業会計決算特別委員会委員選任名簿

小棚木 政之 君 (平成会)	佐藤 一 秀 君 (平成会)
畠 沢 一 郎 君 (平成会)	藤原 明 君 (平成会)
千葉 倉 男 君 (平成会)	虻川 久 崇 君 (平成会)
明石 宏 康 君 (いぶき21)	八木橋 雅 孝 君 (いぶき21)
田中 耕太郎 君 (いぶき21)	田畑 稔 君 (市民クラブ)
相馬 エミ子 君 (市民クラブ)	奥村 隆 俊 君 (無所属)
	以上12名

日程第5 意見書案の上程

○議長（石田雅男君） 日程第5、意見書案の上程を行います。

意見書案第3号を上程いたします。

お諮りいたします。

ただいま上程いたしました意見書案1件は所定の手続を省略し、直ちに議題といたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、意見書案1件は直ちに議題とすることに決しました。

○議長（石田雅男君） 意見書案第3号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書の提出についてを議題といたします。

これより質疑・討論に入ります。質疑・討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） なしと認め、質疑・討論を終結いたします。

これより、本件を採決いたします。

本件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

なお、ただいま可決されました意見書の処理については、議長に一任願います。

日程第6 閉会中審査事件の付託

○議長（石田雅男君） 日程第6、閉会中審査事件の付託を議題といたします。

各委員長から、目下、各委員会で審査中の請願3件、陳情14件について、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。

各委員長から申し出のあった請願・陳情合わせて17件は、お手元に配付してあります閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石田雅男君） 御異議なしと認めます。

よって、閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託することに決しました。

閉 会 中 審 査 事 件 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
認定 第 1 号	平成20年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について	一般・特別 会 計 決 算 特 委 会

認定 第 2 号	平成20年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	一般・特別 会計決算 特 委
〃 第 3 号	平成20年度大館市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 4 号	平成20年度大館市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 5 号	平成20年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 6 号	平成20年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 7 号	平成20年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 8 号	平成20年度大館市小規模水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 9 号	平成20年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 10 号	平成20年度大館市田代診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 11 号	平成20年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 12 号	平成20年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 13 号	平成20年度大館市公営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 14 号	平成20年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 15 号	平成20年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 16 号	平成20年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 17 号	平成20年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃 第 18 号	平成20年度大館市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃

	について	
認定 第 19 号	平成20年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	一般・特別 会計決算 特 委
〃 第 20 号	平成20年度大館市水道事業会計決算の認定について	企業会計 決算特 委
〃 第 21 号	平成20年度大館市工業用水道事業会計決算の認定について	〃
〃 第 22 号	平成20年度大館市下水道事業会計決算の認定について	〃
〃 第 23 号	平成20年度大館市病院事業会計決算の認定について	〃
議案 第132号	平成20年度大館市病院事業欠損金の資本剰余金による処理について	〃
請願 第 6 号	旧上川沿小学校跡地の活用（児童館の市有地移転）について	厚生 委
〃 第 16 号	政府がみずから決めた備蓄ルールに基づいて、20万トン規模の政府米買入れを求める意見書の提出要請について	教 産 委
〃 第 18 号	ミニマムアクセス米の輸入見直しを求める意見書の提出要請について	〃
陳情 第 7 号	原爆症認定制度の改革を求める意見書の提出要請について	厚生 委
〃 第 9 号	後期高齢者医療制度に対する政府・厚生労働省への意見書の提出要請について	〃
〃 第 10 号	後期高齢者医療制度に対する秋田県後期高齢者医療広域連合への意見書の提出要請について	〃
〃 第 14 号	後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出要請について	〃
〃 第 16 号	鳥獣被害防止特措法関連予算を鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書の提出要請について	教 産 委
〃 第 19 号	後期高齢者医療制度の中止・廃止を求める意見書の提出要請について	厚生 委
〃 第 20 号	過剰な農薬取締法により植物からなる農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書の提出要請について	教 産 委
〃 第 21 号	後者期高齢医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出要請について	厚生 委

陳情 第 33 号	健康診断の公費助成拡充について	厚 生 委
〃 第 34 号	日米地位協定にかかわる「裁判権放棄の日米密約」の公表と 廃棄を求める意見書の提出要請について	総 財 委
〃 第 35 号	最低賃金の大幅引き上げと全国一律最低賃金制度の確立を求 める意見書の提出要請について	教 産 委
〃 第 36 号	後期高齢者医療保険証の取り上げ禁止と保険料減免を求める 意見書の提出要請について	厚 生 委
〃 第 37 号	J R 不採用問題の早期解決を求める意見書の提出要請につい て	教 産 委
〃 第 38 号	物価に見合う年金の引き上げを求める意見書の提出要請につ いて	厚 生 委

○議長（石田雅男君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて、平成21年9月大館市議会定例会を閉会いたします。

午後 1 時40分 閉 会

平成21年9月17日

大 館 市 議 会 議 長

署 名 議 員 26 番

署 名 議 員 27 番

署 名 議 員 28 番